

PWM発生回路

DUTY比を調整可能なPWM発生回路！

量産中

RT8H114C

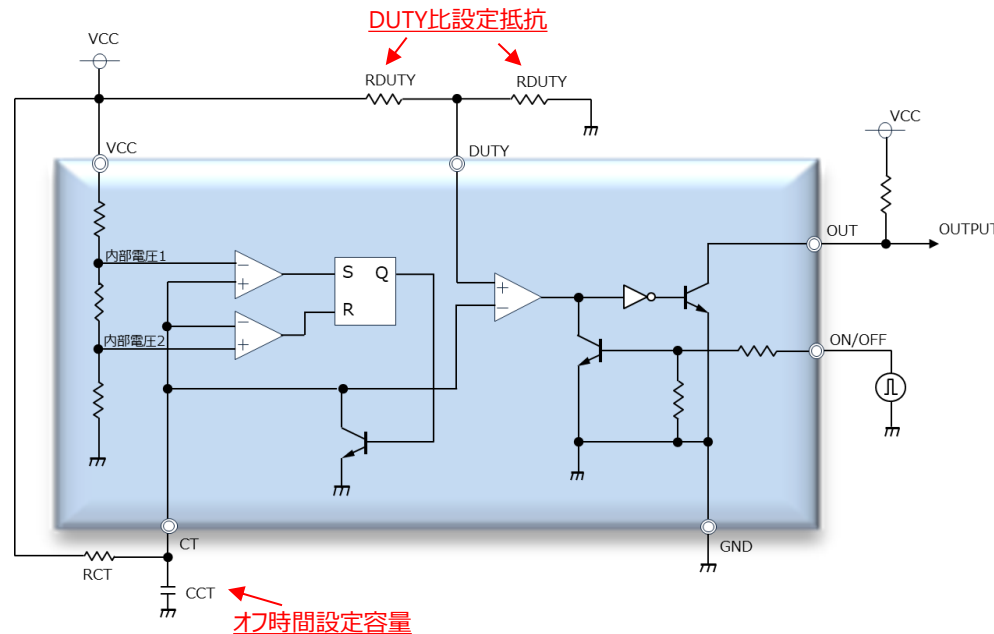
□概要

本製品はLED駆動に適したPWM発生回路となっており、DUTY端子の電圧値を変えることにより、出力のDUTY比を調整することが可能で、CT端子に外部接続する抵抗と容量で、発振周波数を調整できます。
また、ON/OFF端子に入力電圧を印加することで強制的に出力をLowに落とすことが可能です。

□用途

- LED駆動回路

□内部等価回路・応用回路図

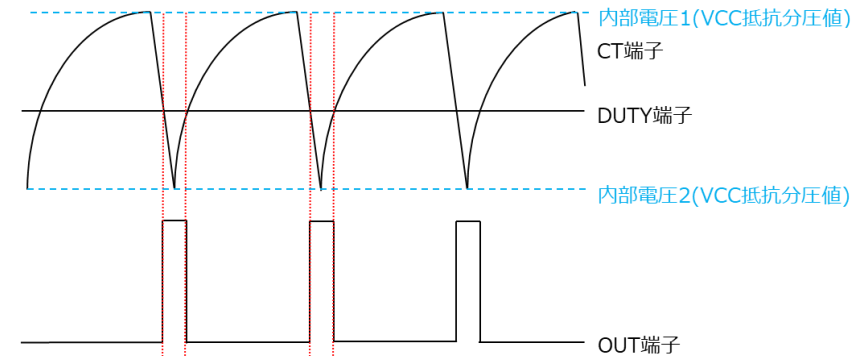


□特長

- DUTY端子を電圧値を変えることにより出力のDUTY比を調整可能
- CT端子に容量・抵抗を外部接続することで周波数を調整可能
- ON/OFF端子に入力電圧を印加することで強制的に出力をLowに落とすことが可能
- パッケージ(SC-74)

□タイミングチャート

(左記応用回路図に基づくタイミングチャートとなります)



- ①VCCが入るとCT端子の容量に充電が始まり、CT端子の電圧が内部電圧1を超えると、ラッチ回路にSETが入り、CT端子の容量が放電します。
- ②放電が始まり、CT端子の電圧が内部電圧2を下回ると、ラッチ回路にRESETが入ります。以降①→②→①のように充放電を繰り返します。
- ③CT端子の電圧がDUTY端子の電圧より低くなるとOUT端子はHighとなり、高くなるとOUT端子はLowとなります。